

予算委員会質問

県は今年度新たに第5次保健医療計画を策定します。その中で昨年、最上地域の代表者の方々と齋藤知事に署名を携え要望に参りました、県立新庄病院等の経営形態については、2次保健医療圏ごとに設置される「地域自治体病院改革懇談会(仮称)」で議論が始まります。それらを踏まえ質問を設定いたしました。知事は初めて「周産期医療」に触れ、計画に新しく盛り込む事を言明し、翌日地元紙に大きく掲載されました。

さらに、昨年の選挙の際に申し上げた雇用の創出については、企業は拡張、進出を考える時、マンパワー(人材の有無)を最優先に考える事等を例に挙げ、担当部長に質しました。

\*周産期医療/周産期とは、出産を中心として妊娠後期から新生児早期までの時期を言い、この期間の母体、胎児、新生児を総合的にケアして、母と子の健康を守る医療を指します。



齋藤知事

《9月定例会予算特別委員会質問要旨》

1) 本県の医療提供体制について

- ①患者の集中に伴う県立病院への影響について
- ②地域における医療連携の推進について
- ③開業医の役割について
- ④周産期医療の高度化について
- ⑤県立新庄病院の脳疾患診療機能の強化について

2) 企業誘致の推進について

- ①企業の地域進出の目的とインセンティブ(要因)について
- ②組込みソフト開発技術者の計画的な養成について

3) 雇用対策について

- ①人材派遣会社の実態と課題について
- ②安定した雇用を実現するための施策の展開について

舟形町 充実した子育て支援に向けて

舟形町では平成20年度に3つある保育所を1つに統合し、少子化、保護者の多様なニーズに対応する計画で現在新築中です。今回最後となる運動会に参加し私も楽しみました。「最初」、「最後」となる催し物が多い昨今です。



真室川町 相撲交流会

10月、玉ノ井部屋の皆様が真室川にやって参りました。元大関の栃東関を含めた力士約30名の大所帯です。当日は朝から稽古が始まり、メインの小学生相撲大会「まむろ川場所」が開催されました。最上地域一円より小学生が参加し盛会です。そして夜は町内の方々と懇親会。お相撲さんで大変な仕事なんだなあ〜と感じつつ、ちゃっかり栃東関とツーショット!



最上町 最上バイオマス構想

平成19年、世界はエネルギーの獲得合戦で明け暮れました。典型的な例を挙げますと、トウモロコシがバイオエタノールとなりガソリンに匹敵するというのです?当然、穀物相場が急騰し、食料品までも値上がりしています。

では私たちの足元はどうなのか。この自然の中にはエネルギーになり得るものが膨大に眠っています。まずは「木質系」を主眼として取り組みます。最上町公的施設での冷暖房実験事業、金山町の民間会社の木材乾燥施設、そして農業用ハウスへと先駆的取り組みが始まっています。



一万石の木材

乾燥された製品

金山町 やまがた緑環境税

金山町遊学の森で開催されたチェーンソーアート大会は大きな「音」で始まりました。選手の方々はおもいおもい自由にチェーンソーを振り、あっという間に見事な熊などを造り上げました。19年度から創設された「やまがた緑環境税」は、荒廃してしまった森林を再生したり、県内に広がりつつあるナラ枯れ病対策、子供たちの自然教育等に利用されます。



鮭川村 清流の川で秋の風物詩

鮭の体長は80cm前後、重さは5kg前後。大人も子供も捕まえるのに必死ですが、逃げる鮭も必死です。清流が守られているからこそ命が続いていくことを、子供たちにも感じてもらえたらと思います。



鮭まつり

戸沢村 安全安心の生活に向けた防災訓練

19年は戸沢村を会場に行われました。当日は天候にも恵まれ、消防団員、福祉施設職員の皆様がキビキビと本番さながら活躍されておられました。県では河川災害ハザードマップなどを作成し情報提供しておりますが、最後の砦はやはり「人」です。各人がそれぞれのいざという時の事を頭に入れておきましょう。



AEDを使った心肺蘇生

大蔵村 国道458号日蔭倉スノーシェッド竣工

毎年冬になると片側通行になっていた難所が12月1日から全面開通となりました。厳冬期に現地視察に来られた後藤副知事へ要望が始まってから、重点整備が施され短期間で完成の日を迎えることができました。約14億円の事業費です。

感謝の気持ちを込め、さっそく肘折地区の皆様と副知事へ表敬訪問に行って参りました。



県 最上小国川穴あきダム 新規建設採択決定!

念願だった穴あきダムの建設が決定しました。赤倉温泉地域の皆様の熱意が県、国の行政を動かしたのです。建設促進に向けての努力を惜しまない最大限の運動に心より敬意を表します。また反対なされている方々には、環境により細心の配慮をしながら進められるので、是非その一端を担って、参加することで責任を果たしていただきたいと考えます。

現在、魚道等の建設においても漁協の要望にしっかりと応え、また相談しながら工事を進めております。



長沢地区魚道